

(第三種郵便物認可)



## 神奈川代協

## 新春の集いを開催

三ヶ尻氏

神奈川代協(三ヶ尻明広会長)は1月17日、横浜市ロイヤルホールヨコハマで新春の集いを開催した。冒頭で挨拶した三ヶ尻会長は「第一生命が昨年発表した将来なりたい職業のランキングによると、男子の小中高生と女子の中高生の1位はずれも会社員だった。その理由のなかには、誰かの役に立つたいからというも

のものがあったそうだ。こうして子たちに、保険代理店という困っている人たちは助けることができる素晴らしい職業があることを教えてあげたい」と述べるなど、代協活動の一環として地域への広報活動にも力を入れていく考えを示した。

来賓からは損保協会神奈川損害会会長の山本政

明氏(損保ジャパン横浜中央支店長)と日本代協理事の雨宮豊氏が挨拶。

山本氏は「損保協会では、安心かつ安全で持続可能な社会の実現に向けて地

域の活動を力強く感じて組みで目標を達成した3

いる」と損保協会の取組みへの代理店の協力を求めていた。

雨宮氏は「今年はウサギ年なので、お客様に向けては『今年も皆さんの

ごとに(おそらく)2冠王には県央支部(工藤隆弘支部長)、1冠王には神奈川みらい支部(窪田善行支部長)、み

なと支部(山口智弘支部長)が該当した。これら

の受賞支部には日本代協からの報奨金が授与され

た。

や経験を持つ損害保険トータルプランナーの皆さ

主要事業のうち3つの取組みで目標を達成した3

冠王には横浜中支部(西信勝支部長)、湘南支部(須山肇支部長)、県西

支部(伊藤智治支部長)、

2冠王には県央支部(工藤隆弘支部長)、1冠王

には神奈川みらい支部(窪田善行支部長)、み

なと支部(山口智弘支部長)が該当した。これら

の受賞支部には日本代協からの報奨金が授与され

た。